



# ようこそMATSUURAへ！

まつうら

## —第13回マッカイ市青少年使節団来市—

9月22日から28日にかけて姉妹都市オーストラリア・マッカイ市から、第13回マッカイ市青少年使節団（団員8人、引率2人）が本市を訪れました。

滞在期間中は、市内にホームステイしながら、上志佐小学校などで日本文化を学び、住商エアバッグ・システムズ株など市内の企業見学も行いました。

今回多くの出会いがあり、市民との交流を深めました。

### 青少年使節団員の スケジュール

【9月22日】

夕方、市役所に到着。ホストファミリーと対面しました。緊張気味の団員は、一人ずつ日本語で自己紹介をしました。

【9月23日】

秋分の日。あいにくの雨となりましたが、団員は午前中九州電力（株）松浦発電所オープニングデーに行きました。会場では、綿菓子を食べたり、射的で挑戦したりしました。また、マーチングを披露する園児に感心したり、松浦龍王太鼓の舞台をカメラに収めたりしました。

午後は伊万里市の大川内山で皿の絵付けの体験を楽しみました。

夕方から行われた文化会館での歓迎会では、ゲームをしたりダンスを踊ったりして、参加した市民と交流を深めました。

【9月24日】

上志佐小学校訪問やみかん狩り、住商エアバッグ・システムズ株の見学、不老山総合公園でのアフタヌーンティなど盛りだくさんの1日でした。上志佐小学校では、1年生～4年生とゲームなどで交流。5・6年生とは琴の演奏や習字に挑戦したり、剣玉、お手玉、こまなどの遊びをしたり、浴衣を着せてもらつたりするなど、日本文化を体験しながら児童との交流を楽しみました。



[9月25日～26日]

土日は、ホストファミリーと過ごしました。ショッピングやボーリング、テーマパークに出掛けるなど、それぞれが楽しい思い出を作りました。

[9月27日]

長崎市に行きました。1日雨模様のぐずついた天気の中、平和公園や原爆資料館を見学し、平和について学びました。また出島なども見学しました。

[9月28日]

ホストファミリーとお別れの日。平日の朝にもかかわらず、たくさん的人が見送りに訪れました。団員は一人一人思い出やお礼の言葉を述べ、涙ぐみながらホストファミリーとの別れを惜しみ、松浦を後にしました。



## 松浦市国際親善協会会員募集！

○問合せ先 松浦市国際親善協会（まちづくり推進課内）☎内線 313

松浦市国際親善協会は、平成2年5月に誕生した任意団体です。今回のような姉妹都市マツカイ市との交流事業を行っています。

その他にも毎年、小学生を対象とした「1日インターナショナル・スクール」、「世界のクッキング講座」や英会話教室、日本語ボランティアなどを行い、一人ひとりが主役になれる、身近な国際交流を目指して頑張っています。

いつでも会員を募集しています。日ごろから国際交流に興味がある人、何か新しいことにチャレンジしたいと思っている人、一緒に活動しませんか！皆さんの入会を待っています。